

平成 25 年度 事業報告および収支決算書

代表理事・会長

金子 勝比古

業務執行理事・副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当

興戸 正純

業務執行理事・副会長 会長補佐、財務担当

家守 伸正

業務執行理事・北海道支部長 秋季大会、国際対外交流、
標準化・規格化担当

板倉 賢一 (表彰・奨学)

業務執行理事・東北支部長

中澤 廣 (表彰・奨学)

業務執行理事・関東支部長 春季大会担当

山口 周 (表彰・奨学)

業務執行理事・関西支部長

新苗 正和 (表彰・奨学)

業務執行理事・九州支部長

佐々木 久郎 (表彰・奨学)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括

土屋 範芳 (事業企画)

業務執行理事 プレス・素材部門委員会グループ 統括

武部 博倫 (事業企画)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括

當舎 利行 (事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当

河原 正泰

業務執行理事 事業企画、立案及び実行、会員担当

高橋 弘

業務執行理事 教育及び人材育成、庶務・渉外及び事務局担当

岡部 進 (財務)

理事 岸本 一彦 (表彰・奨学)

理事 森本 知久 (表彰・奨学)

理事 後藤 敬一 (教育及び人材育成)

理事 今井 力 (教育及び人材育成)

理事 近藤 比呂志 (教育及び人材育成)

理事 福井 勝則 (教育及び人材育成)

理事 山口 勉功 (教育及び人材育成)

監事 増田 信行

監事 広田 博士

平成 25 年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1,682	58	135	16	67	13	1,643	△39
学生会員	220	104	55		13	67	215	△5
計	1,902	162	190	16	80	80	1,858	△44
賛助会員	63	3	1				65	2
口数	392	3	1				394	2

支部別個人会員数、評議員数一覧

支部	会員数		代議員数(定数)	
	25年度末	増減	24年度	25年度
北海道	133	△3	11	11
東北	324	△8	20	17
関東	836	△42	50	58
関西	317		22	21
九州	220	8	17	13
海外	28	1	0	0
計	1,858	△44	120	120

III. 事務局

事務局長 岡部 進 (統括)
 事務局職員 栗原 秀俊 (経理)
 事務局職員 松崎 貴子 (人材育成、会員、総務)
 事務局職員 尾野満里乃 (経理、庶務)
 臨時雇用職員 須藤 茂韶 (受託事業、非常勤)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総会

○第 137 次定時社員総会
 開催日 平成 25 年 3 月 28 日(木)
 会場 千葉工業大学津田沼キャンパス
 新 1 号棟 3F 大会議室
 (千葉県習志野市津田沼 2-17-1)
 出席者 本人出席 43 名
 委任状提出 60 名
 議決権総数 103 個

- 議 事 代議員総数 120名の過半数であり総会成立
 1) 平成 24 年度事業報告および収支決算書審議の件
 2) 理事定数変更の件
 3) 平成 25 年度理事及び補欠の理事選任の件
 4) 平成 25 年度監事選任の件
 5) 役員報酬の件
 6) 議事録署名人選任の件

報告事項

- (1)平成 24 年度公益目的支出計画実施報告書
 (2)平成 25 年度事業計画および収支予算書
 (3)平成 25 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会

- 開催日 平成 25 年 3 月 28 日 (木)
 会 場 千葉工業大学津田沼キャンパス
 新 1 号棟 3F 大会議室
 (千葉県習志野市津田沼 2-17-1)

出席者 理事 15 名
 監事 2 名

- 議 事 1) 会長、副会長選定の件
 2) 会長代行順位決定の件
 3) 業務執行理事選定の件

○第 2 回理事会

- 開催日 平成 25 年 5 月 14 日 (火)
 会 場 資源・素材学会 4 階会議室
 出席者 理事 18 名
 監事 2 名

- 議 事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認
 ・会長開会挨拶
 ・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回(平成 24 年度第 6 回)理事会議事録案審議の件
 2) 前回(平成 25 年度第 1 回)理事会議事録案審議の件
 3) 入会・退会案審議の件
 4) 共催・協賛等案審議の件
 5) 平成 25 年度運営方針案ならびに理事担当職務案審議の件
 6) 平成 25 年度選挙管理委員選任案審議の件
 7) 支部規程、部門委員会規程、北海道支部規程改正案審議の件
 8) 土壌汚染浄化部門委員会活動再開承認審議の件
 9) WECC2015 協力、Copper2016 主催、承認審議の件

【報告事項】

- 1 0) 日本鉱業振興会研究助成、少壮研究者、鉱業奨学生報告
 1 1) 編集幹事会報告
 1 2) 人材育成検討委員会および教育センター

報告

- 1 3) 支部報告
 1 4) 部門委員会報告
 1 5) その他

○第 3 回理事会

- 開催日 平成 25 年 7 月 18 日 (木)
 会 場 住友金属鉱山株式会社 1 階第 2 会議室
 出席者 理事 19 名
 監事 2 名

- 議 事 ・定足数の確認
 ・議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回(平成 25 年度第 2 回)理事会議事録案審議の件
 2) 入会・退会 審議の件
 3) 共催・協賛等 審議の件
 4) 春季大会決算案 審議の件
 5) 北海道、東北、関東、関西、各支部規程変更案 審議の件
 6) 支部教育事業助成金申請募集要項案 審議の件
 7) JCOAL 委託業務契約 審議の件
 8) 2 階賃貸借契約 審議の件
 9) 関係団体役員就任 審議の件
 1 0) WECC2015 協力 審議の件

【報告事項】

- 1 1) 教育及び人材育成担当業務執行理事報告
 1 2) 編集及び出版担当業務執行理事報告
 1 3) 事業企画、立案及び実行、会員担当業務執行理事報告
 1 4) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
 1 5) 国際対外交流担当業務執行理事報告
 1 6) 庶務・渉外及び事務局、財務担当業務執行理事報告
 1 7) 標準化・規格化担当業務執行理事報告
 1 8) 行事及び大会(秋季大会)担当業務執行理事報告
 1 9) 支部担当業務執行理事報告
 2 0) 部門委員会グループ担当業務執行理事報告
 2 1) 行事及び大会(春季大会)担当業務執行理事報告
 2 2) その他

○第 4 回理事会

- 開催日 平成 25 年 10 月 10 日 (木)
 会 場 資源・素材学会 4 階会議室
 出席者 理事 16 名
 監事 2 名

- 議 事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

- 1) 前回(平成 25 年度第 3 回)理事会議事録案審議の件
 2) 入会・退会 審議の件
 3) 共催・協賛等 審議の件
 4) 平成 26 年度代議員改選定数案 審議の件

- 5) 次々期会長（次期副会長）候補理事候補者の推薦案 審議の件

【報告事項】

- 6) 財務担当業務執行理事報告
 7) 庶務・渉外及び事務局、教育及び人材育成担当業務執行理事報告
 8) 会員、事業企画、立案及び実行担当業務執行理事報告
 9) 編集及び出版担当業務執行理事報告
 10) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
 11) 国際対外交流、標準化・規格化担当業務執行理事報告
 12) 北海道支部統括、秋季大会実行担当業務執行理事報告
 13) 東北支部統括業務執行理事報告
 14) 関東支部統括、春季大会実行担当業務執行理事報告
 15) 関西支部統括業務執行理事報告
 16) 九州支部統括業務執行理事報告
 17) 地球・資源部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 18) プロセス・素材部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 17) 環境・リサイクリング部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 18) その他

○第5回理事会

開催日 平成25年12月19日（木）

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事17名

監事 2名

議事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回（平成25年度第4回）理事会議事録案 審議の件
 2) 入会・退会案 審議の件
 3) 共催・協賛等案 審議の件
 4) 理事会推薦平成26年度理事・監事候補者案 審議の件
 5) 平成26年度編集幹事、編集委員選任案 審議の件
 6) 事務局長雇用契約の更新および契約年俸 審議の件
 7) 平成25年度表彰案 審議の件
 8) 平成26年度事業計画、収支予算書案 審議の件
 9) 秋季大会決算案 審議の件
 10) 地球環境工学部門委員会グループ移籍 審議の件

【報告事項】

- 11) 財務担当業務執行理事報告
 12) 庶務・渉外及び事務局、教育及び人材育成担当業務執行理事報告
 13) 会員、事業企画、立案及び実行担当業務

執行理事報告

- 14) 編集及び出版担当業務執行理事報告
 15) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
 16) 国際対外交流、標準化・規格化担当業務執行理事報告
 17) 北海道支部統括、秋季大会実行担当業務執行理事報告
 18) 東北支部統括業務執行理事報告
 19) 関東支部統括、春季大会実行担当業務執行理事報告
 20) 関西支部統括業務執行理事報告
 21) 九州支部統括業務執行理事報告
 22) 地球・資源部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 23) プロセス・素材部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 24) 環境・リサイクリング部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 25) その他

○第6回理事会

開催日 平成26年3月10日（月）

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事15名

監事 1名

議事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回（平成25年度第5回）理事会議事録案 審議の件
 2) 2014年2月7日メール審議理事会議事録案 審議の件
 3) 入会・退会案 審議の件
 4) 共催・協賛等案 審議の件
 5) 鉱業奨学生採択案 審議の件
 6) 地球環境工学部門委員会所属グループ変更申請 審議の件
 7) 第183次定時社員総会議案及び招集案 審議の件

【報告事項】

- 8) 財務担当業務執行理事報告
 9) 庶務・渉外及び事務局、教育及び人材育成担当業務執行理事報告
 10) 会員、事業企画、立案及び実行担当業務執行理事報告
 11) 編集及び出版担当業務執行理事報告
 12) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
 13) 国際対外交流、標準化・規格化担当業務執行理事報告
 14) 北海道支部統括、秋季大会実行担当業務執行理事報告
 15) 東北支部統括業務執行理事報告
 16) 関東支部統括、春季大会実行担当業務執行理事報告
 17) 関西支部統括業務執行理事報告
 18) 九州支部統括業務執行理事報告

- 19) 地球・資源部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 20) プロセス・素材部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 21) 環境・リサイクル部門委員会グループ業務執行理事報告
- 22) その他

(3) 幹部会

○平成 25 年第 1 回幹部会

開催日：平成 25 年 4 月 9 日（火）

会場：住友会館

出席者：金子勝比古（会長）、興戸正純（副会長）、
家守伸正（副会長）

陪席：森芳秋（会長秘書役）、岡部進（事務局長）

【打合せ事項】

- 1) 会長方針
- 2) 平成 25 年度活動で共有すべき方針・理念
- 3) 今年度活動方針
- 4) 理事担当職務
- 5) 理事会開催日程

その他、理事会各回の開始前 30 分間に、会長、副会長、が出席、会長秘書役、事務局長が陪席し、理事会議案各件に対する意見交換、調整を行った。

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：高橋弘>

中長期視点で学会の在り方を議論し必要な改善策を立案実施することを目的に、特に若い世代から地球・資源分野、プロセス・素材分野、環境・リサイクル分野それぞれを代表する委員を選任して活動を継続している。また、日本学術会議で分野横断的な組織として立ち上げを検討している「若手の会」に関連学協会と共に参画し、若手会員による学会活動の活性化に幅と深みをもたせるべく、情報収集ならびに内部検討を継続している。日本学術会議の材料工学委員会が取り組むロードマップの作成に協力した。編集・出版委員会と連携してインパクトファクターの視点から学会誌の在り方を見直す作業を行った。

○平成 25 年度第 1 回企画・事業合同委員会

開催日：平成 25 年 5 月 29 日（水）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

2. 財務委員会 <委員長：家守伸正>

乃木坂ビル 2 階及び地階のテナントの退去に伴う施設の原状回復、整備、保証金の精算、新規テナントとの契約等の手続ををビル管理会社、不動産会社、会計士と連携して間違いの無いよう進めた。地階の新規テナントとの契約については次年度へ繰り越しとなった。

教育センター事業の拡充を支える財政基盤の強化を、賛助会員の会費増口、関係機関・団体からの助成金、共催金、協賛金等により行うことができた。

3. 編集・出版委員会 <委員長：河原正泰>

企画・事業委員会と連携して Journal of MMIJ 誌のインパクトファクター取得にむけての課題を明らかにし今後の対応方針を検討すべく、情報収集を行った。結果、現行体制での取得は断念せざるを得ないとの結論に達し、電子出版、オープンアクセス化への対応も検討しながら全く新しい対応を模索することとなった。

講演大会講演集の電子アーカイブ化を目指し、講演登録システムと連携した電子投稿・編集システムの開発を開始した。秋季大会では不完全なまま使用を開始し、従来通りの印刷媒体と平行して同じ内容を CD-ROM に収録したものを平行配布した。春季大会に向けてシステムの改良を行っている。

○平成 25 年第 1 回編集委員会

開催日：平成 25 年 3 月 29 日（金）

会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

○平成 25 年第 1 回編集幹事会

開催日：平成 25 年 4 月 12 日（金）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 25 年第 2 回編集幹事会

開催日：平成 25 年 6 月 25 日（火）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 25 年第 2 回編集委員会

開催日：平成 25 年 9 月 4 日（水）

会場：北海道大学高等教育推進機構

○平成 25 年第 3 回編集幹事会

開催日：平成 25 年 10 月 21 日（月）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 25 年第 4 回編集幹事会

開催日：平成 25 年 12 月 24 日（水）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

4. 国際交流委員会 <委員長：板倉賢一>

関係学協会の国際的な連合組織である WMC (World Mining Congress) 及び IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies) に継続的に参加しているほか、2016 年に MMIJ が主催して日本国内で開催する銅の国際会議に向けて、日本鉱業協会と連携して準備作業を開始した。

その他、各支部、部門委員会、関係諸機関などが個別に海外のカウンターパートと連携して行う活動についても情報を集約し、活動の支援、推進を図るとともに、人材育成を軸に、海外の学協会や大学等の機関との連携を強化することを模索している。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：興戸正純>

○平成 25 年度第 1 回表彰・奨学委員会

開催日：平成 25 年 7 月 11 日（木）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 25 年度第 1 回論文賞審査委員会

開催日：平成 25 年 9 月 20 日（金）

会場：資源・素材学会 4 階会議室

○平成 25 年度第 2 回論文賞審査委員会

開催日：平成 25 年 12 月 16 日（月）

- 会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年度第 2 回表彰・奨学委員会
開催日：平成 25 年 12 月 18 日（水）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年度鉱業奨学制度委員会
開催日：平成 26 年 1 月 30 日（木）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年度第 3 回表彰・奨学委員会
開催日：平成 26 年 1 月 30 日（木）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：高橋弘>
在籍会員、入退会状況の解析を行い、会員数の減少に歯止めを掛ける具体策について、次年度に於ける実施を目指して検討を進めている。

また、部門委員会活動の活性化を目的とする、会員情報システムの部門委員会名簿の管理、部門委員会会費の請求・収納管理への対応について、現行システムの改良に加えて、新システムへの移行の検討を開始した。

7. 人材育成委員会 <委員長：岡部進>
資源・素材教育センターとして実施している夏季集中合宿講座は 4 年目を迎え、関係大学、大学院からの人材獲得に着実な成果を上げている。加えて昨年度まで JCOAL が経産省からの受託により実施してきた海外インターシップ事業を、今年度より海外鉱山・製錬所等研修として引き継いだ。併せて、国内鉱山・製錬所等研修を開始した。詳しくは V. 事業活動（4）夏季集中合宿講座および国内外鉱山製錬所等研修の項、参照。

- 平成 24 年第 3 回人材育成委員会
開催日：平成 25 年 2 月 22 日（金）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年第 1 回人材育成委員会
（平成 25 年第 1 回資源・素材教育センター実行委員会）
開催日：平成 25 年 5 月 31 日（金）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年第 2 回資源・素材教育センター実行委員会
開催日：平成 25 年 11 月 7 日（木）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年第 1 回資源・素材教育センター運営委員会
開催日：平成 25 年 11 月 25 日（月）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 25 年第 3 回資源・素材教育センター実行委員会
開催日：平成 25 年 12 月 25 日（水）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室

8. 標準化委員会 <委員長：板倉賢一>
本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担う JIS 規格 6 件についてのフォローを引き続き行っている。

9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：板倉賢一>
北海道支部活動の項、参照

10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：山口周>
関東支部活動の項、参照

(5) 選挙管理委員会

平成 25 年度選挙管理委員会
委員長：村上進亮
委 員：永井崇、古屋仲茂樹

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 学会誌「Journal of MMIJ」
学会誌「Journal of MMIJ」の平成 25 年（2013 年）第 129 巻は、2,3、8,9、10,11 の 3 冊の合併号を含む 9 冊発行した。5 号に日本学術振興会素材プロセッシング第 69 委員会の下部組織スラグワーキンググループによる小特集「金属製錬スラグの現状と課題および展望」、6 号に「平成 25 年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」（本年より資源地質学会の講演論文を 5 本転載）、7 号に岩盤工学部門委員会による「岩盤工学特集号」を収録した。現場担当者会議講演集の資源部門には資源地質学会の講演 5 件も同会の許諾を得て掲載した。これにより資源部門の講演全てが収録されることとなった。論文以外では「若手研究者・技術者の自己紹介」を第 4～14 回まで連載。複数の分野が共存する本会において、分野を横断的に動ける企画として定着した。

「Journal of MMIJ」129 巻（2013 年）第 1～12 号の年間記事別ページ数

区 分	ページ		内 容、()内は編数
		対前年	
総説	87	36	(10)
論説	6		(1)
論文	186	△95	(28)
報告	8		(1)
渡邊賞	0	△16	(0)
小特集(5号)「金属製錬スラグの現状と課題および展望」	42	42	総説(3)、論文(4)
現担号(6号)	174	51	資源(7)+転載(5)、製錬(10)、新素材(7)

特集(7号)「岩盤工 学特集」	132	132	総説(1)、論文(17)、 Essay(2)
Mat.Trans.抄録	8	8	(1)
若手自己紹介	11	8	(11)
最近のトピック	4	△7	(1)
国際会議報告	16	16	(7)
会長挨拶	1	△2	(1)
大会記・見学記	12	△5	
統計データ	6	△2	
その他原稿	31	8	聴講記(1)、支部・部門 委員会行事報告(5)、ブ ックレビュー(4)、エッ セイ(3)
事業報告他	41	△6	事業報告、決算 事業計画、予算
事務局から	9	0	各号1p.
小計(A)	774	126	
会告他	120	10	行事予定、大会広告、公 募他
役員紹介・表彰	7	0	アート紙
追悼記事	0	0	
編集関連	9	△8	編集規約、投稿要項、 原稿整理カード
大会プログラム	18	△10	色紙 春: 4p. 秋: 14p.
総目次	14	2	色紙
申込書他	2	△1	部門委員会入会申込書
目次・中扉	26	0	目次 22 p.、中扉 4p.
表紙(含・広告)	36	0	
小計(B)	232	△7	
合計(A+B)	1006	119	

2. 春季大会講演集(平成25年度)

〔企画〕	133 p.
〔資源一般〕	64p.
〔素材一般〕	181p.

3. 資源・素材2013(札幌)

大会プログラム	26p.
ポスター発表(一般・若手)	99p.
企画発表・一般発表(A)(B)(C)講演資料	
(A)地球・資源	278p.
(B)プロセス・素材/(C)環境・リサイクリング	269p.
CD-ROM版講演資料	

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成25年3月28日(木)～30日(土)
会場 千葉工業大学津田沼キャンパス
参加者 449名(正会員283、学生会員59、非会員104、

招待3)
企画発表 53件(8セッション)
「銅電解の現状と課題及び展望」
「高度にインテグレートされた情報システムに基づく
鉱山開発に関する調査研究委員会」
「鉱業史」
「大規模データプロセッシング」
「CCSの環境影響・技術・経済評価」
「自由断面掘進機の現状と新たな展開」
「高温の新素材プロセスと物理化学」
「資源・環境工学における微生物の活用と抑制」
一般講演 120件
交流会 ホテルニューオータニ幕張
参加者 112名

○秋季大会

開催日 平成25年9月3日(火)～5日(木)
会場 北海道大学高等教育推進機構
参加者 579名(正会員351、学生会員74、非会員
154)

市民参加特別講演会

「地熱エネルギーの開発と利用ーこれまでの100
年、これからの100年ー」

九州大学名誉教授, NPO 地熱情報研究所 代表
江原 幸雄

「アメーバの賢さを解き明かすレオロジー」
公立ほこだて未来大学教授 中垣 俊之

企画発表 131件(19セッション)

「A1: 最近の採掘および周辺技術の動向」
「A2: 建設用原材料の評価・利用技術およびその
周辺技術」
「A3: 石炭等エネルギーの新たな展開」
「A4: 地熱と温泉」
「A5: 陸から海にいたる資源探査: 大規模データプ
ロセッシング」
「A6: CH4!」
「A7: 低炭素社会構築のための CCS への取り組
み」
「A8: 岩石内流体流れの実測・可視化・数値計算
について」
「A9: ワイヤロープ」
「A10: オンサイト企画 in 定山溪: 新しい地球観
と豊羽地域における地熱調査の現状」
「A11: 鉱業史」
「B1: 溶液系の材料プロセッシング」
「B2: 非鉄製錬業における環境負荷元素の制御技
術」
「B3: 非鉄製錬耐火物の現状と課題」
「B4: 若手研究者による素材研究の展開」
「C1: グリーンアジアのためのミネラルプロセッ
シングと環境修復」
「C2: 資源リサイクルと粉砕技術」
「C3: 高度な選別を実現する微粒子選別技術の潮
流」

「C4: 土壌汚染とグリーンレメディエーション」
 一般講演 90 件
 ポスター発表 一般 15 件、若手 83 件
 交流会 さっぽろテレビ塔 参加者 126 名
 見学会 (9月6日)
 「地熱・坑水処理」コース (豊羽鉱山坑水処理場,
 地熱調査現場) 参加者 43 名
 「新エネルギー・リサイクル」コース (産総研北海
 道メタンハイドレート研究センター, 環境開発工
 業) 参加者 15 名
 「石炭・露天採掘」コース (三美鉱業, 夕張石炭博
 物館) 参加者 19 名
 「地下利用・環境」コース (JAEA 地下研究施設, サ
 ロベツ湿原) 参加者 5 名

(3) 表彰

平成 24 年度表彰 (平成 25 年 3 月表彰)

【第 14 回 学術功績賞】(2 件)

- 早稲田 嘉夫 (東北大学名誉教授)
 「我が国の学術及び材料工学の発展」
- 大久保 誠介 (東京大学名誉教授)
 「岩石力学と掘削機械学に関する研究」

【第 38 回 論文賞】(3 件)

- 「気乾状態と湿潤状態での岩石の一軸引張強度と非弾性歪」[Journal of MMIJ Vol. 127(2011) No. 12 p. 675~681]
 羽柴公博, 大久保誠介, 福井勝則 (東京大学)
- 「Electrochemical Polishing of Metallic Titanium in Ionic Liquid」[Materials Transactions Vol. 52(2011) No. 11 p. 2061~2066] Tetsuya Uda, Kazuaki Tsuchimoto, Hidekazu Nakagawa, Kuniaki Murase, Yoshitaro Nose and Yasuhiro Awakura (Kyoto University)
- 「CO₂MB 注入法に関する基礎的研究—CO₂MB 注入法による CO₂ 溶解の特徴—」[Journal of MMIJ Vol. 127(2011) No. 4, 5 p. 189~193] 宮澤大輔, 井岡聖一郎, 木山 保 (北海道科学技術総合振興センター), 高橋正好 (産業技術総合研究所), 石島洋二 (北海道科学技術総合振興センター)

【第 38 回 奨励賞】(3 件)

- 所 千晴 (早稲田大学理工学術院 准教授)
 「環境浄化・資源循環に寄与する分離技術のモデル化およびシミュレーションの適用」
- 羽柴公博 (東京大学大学院工学系研究科 助教)
 「岩石の時間依存性挙動と地下構造物の長期安定性に関する研究」
- 安田幸司 (京都大学環境安全保健機構放射線管理部門 助教)
 「高純度シリコン製錬をはじめとする特殊金属製錬の分野とレアメタルを使った高機能素材の研究」

【第 14 回 若手ポスター賞】

- 「無線式センサシステムによる粒子振動流の流体力測定」
 安田翔二, 澤野天則, 原田周作 (北海道大学)
- 「ハイブリッドジグ選別のためのプラスチックの表面改質」

- 伊藤真由美, 竹内 愛, 広吉直樹 (北海道大学)
 ○「好熱性鉄酸化古細菌を用いた産業排水中の亜ヒ酸不動化に関する研究」
- 古賀雅晴, 沖部奈緒子, 森下志織, 笹木圭子, 平島 剛 (九州大学)
 ○「水酸化物による廃水中有害元素の共沈除去に対する定量モデル化」
- 原口大輔, 井澤 彩, 所 千晴, 大和田秀二 (早稲田大学)
 ○「水溶液中のエアレーションによるチタンと鉄の酸化分離」
- 矢羽々修平, 関本英弘, 昆 利子, 山口勉功 (岩手大学)
 ○「局所 pH 制御を利用した銅酸化物半導体材料の電析」
- 佐竹唯大, 八木俊介, 芦田 淳, 藤村紀文 (大阪府立大学)

平成 25 年度表彰 (平成 26 年 3 月表彰)

【第 88 回 渡辺賞】(1 件)

- 「平尾台共同事業についての功績」住友大阪セメント株式会社小倉鉱山、三菱マテリアル株式会社東谷鉱山

【第 39 回 論文賞】(3 件)

- 「粒界の粘弾性挙動に基づく応力解放時の岩石の損傷評価」[Journal of MMIJ Vol. 128(2012) No. 3 p. 121~133]
 松木浩二 (東北大学), 及川寧己 (産業技術総合研究所), 坂口清敏, 木崎彰久 (東北大学)
- 「1573K における FeO_x-SiO₂ 系スラグの白金の溶解度」[Journal of MMIJ Vol. 129(2013) No. 5 p. 208~212]
 馬場啓充 (岩手大学, 現・大平洋金属), 山口勉功 (岩手大学)
- 「表面沈殿モデルを用いた希薄 As(V) 廃水の水酸化第二鉄共沈処理に対する定量モデル化」[Journal of MMIJ Vol. 129(2013) No. 5 p. 158~164] 原口大輔, 所 千晴, 大和田秀二, 井澤 彩 (早稲田大学)

【第 39 回 奨励賞】(3 件)

- 福田大祐 (北海道大学大学院工学研究院 環境循環システム部門 助教)
 「発破に代表される岩質材料の高速破碎技術における複雑な破壊プロセスの解明に関する研究」
- 大石哲雄 (独立行政法人産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 金属リサイクル研究グループ 主任研究員)
 「金属リサイクルプロセスに関する一連の研究」
- 宮崎晋行 (独立行政法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 地圏環境システム研究グループ 研究員)
 「繊維補強モルタルおよび未固結堆積物の力学特性の解明」

【第 15 回 若手ポスター賞】

- 「低環境負荷型人工岩開発に向けたビーチロック形成機構に関する研究」
 檀上 堯, 川崎 了 (北海道大学)
- 「ヒ酸化物 (SbAsO₄, BiAsO₄) の溶解度測定」
 宮永冬彦, 関本英弘, 山口勉功 (岩手大学)
- 「浮選及び加圧酸浸出を用いた浮選尾鉱等からの Cu 回収プロセスの検討」
 韓 百歳, バトナサン アルタンスック, 芳賀一寿, 柴山 敦 (秋田大学)

○「反応媒体を利用したチタンの高速塩化リサイクル法の開発」

濱中優貴, 谷ノ内勇樹, 岡部 徹 (東京大学)

○「DEM シミュレーションによるパン型ペレタイザにおける造粒機構の基礎的検討」

藤橋大輝, 網澤有輝, 田原一輝, 所 千晴, 大和田秀二 (早稲田大学)

○「コレクターレス・マイクロバブル浮選による微粒硫化鉱物の分離回収に関する基礎的研究」

村尾 梢, 日下英史, 楠田 啓, 陳 友晴, 馬淵 守 (京都大学)

(4) 夏季集中合宿講座および国内外鉱山・製錬所等研修

4年目を迎える夏季集中合宿講座に加え、昨年度まで石炭エネルギーセンターが経産省からの受託事業として実施していた海外鉱山・製錬所等研修を取り込むとともに、国内鉱山・製錬所等研修を追加。さらに支部教育事業助成制度を創設して、資源・素材教育センターの活動を大幅に拡充実施した。そのための財源は、関係企業の賛助会費増口の他、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、東京大学生産技術研究所サステナブル材料国際研究センター、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによるものである。

夏季集中合宿講座は8月17日より27日までの11日間、昨年までと同様、都内錦糸町にあるDOWAホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が29名、「非鉄製錬コース」が13名である。受講生の内訳は、北海道大学6名、室蘭工業大学1名、岩手大学4名、東北大学5名、東京大学6名、早稲田大学6名、京都大学3名、愛媛大学2名、九州大学8名、九州工業大学1名。また、学年別構成は、学部3年生8名、4年生7名、大学院修士課程1年生27名。

講師は、北海道大学、岩手大学、秋田大学、東北大学、東京大学、早稲田大学、千葉工業大学、名古屋大学、京都大学、大阪府立大学、九州大学の11大学から17名、住友金属鉱山、JX日鉱日石金属、日鉄鉱業、JX日鉱日石探開、三井金属資源開発、三菱マテリアル、伊藤忠鉱物資源開発、三井金属鉱業、東邦亜鉛、田中貴金属工業、DOWAエコシステム、小坂製錬の12企業から16名、その他JCOAL、JOGMEC、産総研、石灰石鉱業協会の4機関から5名の計36名にご協力頂き、カリキュラムの検討、教材作成にはさらに幾つかの大学、企業からもご参加頂いている。

英語プレゼン演習に東京大学：ドドビバ ジョルジ先生、京都大学：陳 友晴先生が、また、英語プレゼン演習に加えてグループ討議・合宿全般に千葉工業大学：小山和也先生が、グループ討議アドバイザーとして秋田大学：大川浩一先生、東北大学：竹田 修先生、岩手大学：関本英弘先生、東京大学：羽柴公博先生、京都大学：安田幸司先生、野瀬嘉太郎先生が事務局2名と共に研修センターに泊り込み、連日、深夜までご指導くださった他、住友金属鉱山、

JX日鉱日石金属、DOWAメタルマイン、三井金属鉱業の各社より11名の皆様にグループ討議のアドバイザーとしてご協力頂いた。

また、秋田大学：芳賀一寿先生には合宿・グループ討議アドバイザーに加え、国内研修(北海道コース)も引率いただいた。

また、合宿期間中の工場見学に際しては、三菱マテリアル横瀬工場、武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメント、小名浜製錬小名浜製錬所の関係各位に大変お世話になった。

合宿後に2泊3日で国内鉱山・製錬所等研修を2コース実施し、北海道コースに4名、九州コースに11名が参加した。北海道コースでは釧路コールマインとJX金属苦小牧ケミカル、九州コースでは佐賀製錬所と菱刈鉱山を見学した。

さらに9月9日から18日までの間、北米、豪州、インドネシア3コースの海外鉱山・製錬所等研修を石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施、18名の学生が参加した。

(5) 鉱業奨学金の貸与

<平成24年度選考・25年度貸与開始>

【大学院修士課程】

板垣篤史 (関西大学環境都市工学部)

吉田真理 (九州大学工学部地球環境工学科)

<平成25年度選考・26年度貸与開始>

【大学院修士課程】4名

日本鉱業振興会において最終審議中。

(6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

鈴木祐麻 (山口大学 大学院 理工学研究科 助教)

北田 敦 (京都大学 大学院 工学研究科 助教)

(7) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

23-1「資源・素材分野における人材教育の実証的研究」
(岡部 進)900千円

23-2「非鉄製錬業における環境負荷元素の制御技術と社会貢献調査研究」
(中村 崇)800千円

23-3「チオシアン酸銅薄膜の電析とその電気的・光学的特性の評価」
(三宅正男)800千円

23-4「我が国の資源戦略に寄与する資源開発技術の調査研究」
(安達 毅)800千円

23-5「選鉱技術を利用した2次電池からのレアメタルの再資源化 技術に関する試験研究」

- (芝田隼次) 800 千円
 24-1 「陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の高度化と統合化に関する調査研究」
 (土屋範芳) 800 千円
 24-2 「物理選別を核にした 21 世紀型の選鉱・リサイクル技術に関する調査研究」
 (大木達也) 800 千円
 24-3 「高リスク非鉄素材を活用した機能性材料開発に関する調査研究」
 (小俣孝久) 800 千円
- 【新規】
 25-1 「環境低負荷型鉱山開発および維持管理情報システムに関する調査研究」
 (島田英樹) 800 千円
 25-2 「不確実性の時代を迎えた資源供給の安定化に関する調査研究」
 (伊藤俊秀) 680 千円
 25-3 「スラグの有効利用に関する試験研究」
 (武部博倫) 800 千円
- (合計) 8,780 千円

(8) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度に引き続き、(公財)新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(9) 受託事業

【(独) 日本原子力研究開発機構】

「坑道周辺岩盤の概念再構築に関する研究(平成 25 年度)」
 決定金額 8,000,000 円(含・消費税)
 契約事業期間が本会の事業年度をまたがり 3 月以降に終了するため、上記の平成 25 年度事業は平成 26 年度決算に計上される。尚、平成 24 年度事業が、平成 25 年度決算に計上される。

【日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成 25 年度技術者教育プログラム認定審査業務」
 他 1 件「残壁に関する調査研究」

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

- 支部長：板倉賢一
 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
 ○副支部長：境 収, 藤井義明
 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
 ○幹 事：伊藤真由美, 原田周作, 加藤昌治, 胡桃澤清文, 清水 了, 太田朋子(平成 24 年 6 月 16 日

～平成 26 年 6 月) 中村 大(平成 24 年 6 月 16 日～平成 25 年 6 月 15 日) 小玉齊明,(平成 25 年 6 月 15 日～平成 26 年 6 月)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目
 北海道大学工学部 環境社会工学科
 資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

日 時：平成 25 年 6 月 15 日 12:50～13:20
 会 場：北見工業大学・B211 室
 出席者：委任状 8 名を含め 33 名
 議 事：
 [1]平成 24 年度事業報告および決算報告
 [2]平成 25 年度事業計画および予算報告
 [3]平成 26 年度事業計画および予算
 [4]平成 25 年度支部役職
 [5]支部規定の改定

○メール審議方式臨時支部総会

平成 26 年 1 月 27 日～1 月 31 日
 議 事：平成 25 年度決算, 平成 26 年度予算, H26 年度事業計画

○第 1 回常議員会

日 時：平成 25 年 4 月 16 日 14:30～15:30
 場 所：北海道大学 工学部 C403
 出席者：20 名
 議 事：
 [1]平成 24 年度事業報告および決算報告
 [2]平成 25 年度事業計画および予算
 [3]平成 25 年度役員案
 [4]支部規定の改定
 [5]平成 25 年度若手研究者支援事業
 [6]平成 25 年度総会および春季講演会
 [7]平成 25 年度秋季大会

○第 2 回常議員会

日 時：平成 25 年 11 月 29 日 16:00～17:00
 場 所：北海道大学 工学部 A101
 出席者：16 名
 議 事：

- [1]平成 26 年度支部選出理事候補者, 補欠理事候補者, 支部推薦代議員候補者の件
 [2]平成 25 年度支部教育事業助成金の件
 [3]平成 26 年度支部総会および春季講演会

○第 1 回幹事会

日 時：平成 25 年 4 月 16 日 13:30～14:30
 場 所：北海道大学 工学部 C403

出席者：8名

議事：

- [1]平成24年度事業報告および決算報告
- [2]平成25年度事業計画および予算
- [3]平成25年度役員案
- [4]支部規定の改定
- [5]平成25年度若手研究者支援事業
- [6]平成25年度総会および春季講演会
- [7]平成25年度秋季大会

○第2回幹事会

日時：平成25年7月16日13:00～14:30

会場：北海道大学 工学部 A658

出席者：5名

議事：

- [1]平成25年度支部総会および春季講演会
- [2]平成25年度秋季大会

○第3回幹事会

日時：平成25年11月29日15:00～16:00

会場：北海道大学 工学部 A101

出席者：6名

議事：

- [1]平成26年度支部選出理事候補者，補欠理事候補者，支部推薦代議員候補者の件
- [2]平成25年度支部教育事業助成金の件
- [3]平成26年度支部総会および春季講演会

○メール持ち回り幹事会 随時開催（記載略）

○第1回平成25年秋季大会（札幌）実行委員会

日時：平成25年4月16日16:00～17:30

会場：北海道大学 工学部 C403

出席者：25名

議事：

- [1]実行委員会組織，役割分担
- [2]準備状況 ほか

○第2回平成25年秋季大会（札幌）実行委員会

日時：平成25年7月16日15:00～17:00

会場：北海道大学 工学部 C403

出席者：23名

議事：

- [1]役割分担等の確認
- [2]準備状況 ほか

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

【講演会・ワークショップ・セミナー・見学会】

○資源・素材学会北海道支部平成25年度春季講演会

主催：資源・素材学会北海道支部

日時：平成25年6月15日14:30～17:28

会場：北見工業大学・B111, B211室

講演：23件

参加者：44名

懇親会：オホーツクビール

講演集：有り

○支部主催市民参加型特別講演会

日時：平成25年6月15日13:25～14:25

会場：北見工業大学・B211室

講師：北見工業大学 教授 高橋 修平氏

講演タイトル：「雪山保存による雪氷冷熱利用の可能性
ー雪も立派な資源！ー」

参加者：会員44名，一般市民10名程度

○支部主催特別講演会

日時：平成25年7月4日16:30～18:00

会場：北大・工学部・A101室

講師：細井義孝 JICA 資源開発アドバイザー，秋田大学客員教授

講演タイトル：「陸上から海底まで広がる鉱物資源フロンティア」

参加者：56名

○支部後援研究会

研究会名：「第51回試錐研究会」

主催：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 地質研究所

協賛：北海道地質調査業協会／社団法人 全国さく井協会北海道支部

後援：一般社団法人 日本応用地質学会北海道支部／一般社団法人 資源・素材学会北海道支部／北海道地域産業技術連携推進会議

日時：平成25年2月21日13:20～17:30

会場：札幌サンプラザ 2階 「金枝の間」

○支部後援ワークショップ

ワークショップ名：第4回次世代地盤改良技術に関するワークショップ

主催：独立行政法人 土木研究所寒地土木研究所

共催：公益社団法人 地盤工学会北海道支部

後援：一般社団法人 資源・素材学会北海道支部／公益社団法人 土木学会北海道支部

日時：平成25年7月31日13:00～17:35

会場：独立行政法人土木研究所寒地土木研究所講堂

○支部後援セミナー

セミナー名：エネルギー・チャレンジ・セミナー

主催：特定非営利活動法人 地下資源イノベーションネットワーク

協賛：CBM ローカルエネルギー開発コンソーシアム（仮称）設立準備会

後援：経済産業省北海道経済産業局／北海道／夕張市／国立大学法人室蘭工業大学環境科学・防災研究センター／資源・素材学会北海道支部

協賛：サッポロビール株式会社

日時：平成25年11月25日14:00～17:30

会場：かでの2・7 520 研修室

5. 支部主催の若手支援事業

○資源・素材学会北海道支部 平成 25 年度 春季講演会
若手優秀講演賞：2 名
齊藤弘樹（北大・M1），箕浦洋史（北大・M1）

○平成 25 年度北海道支部若手研究者支援事業

対象とする事業：

- (1) 海外で開催される国際会議への参加
- (2) 海外の大学・研究機関での情報収集・現場視察
- (3) 海外でのフィールド調査
- (4) その他、若手研究者の研究を奨励すると常議員会が認める事業

対象者：35 歳以下の資源・素材学会北海道支部正会員及び学生会員

対象期間：平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日
支給額：5 万円/人×2 名

支援決定者：

- (1) 佐々木明日香（北大・工・修士 2 年），ASEAN++2013 Moving Forward（チェンマイ，タイ）参加，発表および現地見学会，平成 25 年 11 月 11 日～11 月 13 日
- (2) 大竹翼（北大・工・准教授），海外フィールド調査（イポー，マレーシア），平成 25 年 9 月 8 日～9 月 11 日

(2) 東北支部

1. 役職

- 支部長：中澤廣
- 支部長補佐：葛西栄輝
- 幹事：柴田悦郎，坂口清敏，高崎康志，佐藤義倫

2. 支部所在地

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
東北大学多元物質科学研究所内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 25 年 6 月 10 日（月）
会場：東北大学片平さくらホール
出席者：47 名（内委任状：26 名）
議事：

- [1]平成 24 年度会務報告
- [2]平成 24 年度会計報告
- [3]平成 25 年度事業計画案
- [4]平成 25 年度予算案
- [5]その他

○支部臨時総会

開催日：平成 25 年 11 月 25 日（月）
会場：東北大学百周年記念会館川内萩ホール
出席者：57 名（内委任状：36 名）

議事：東北支部支部規程改正について

○第 1 回常議員会

開催日：平成 25 年 3 月 7 日（木）
場所：東北大学多元物質科学研究所
南 1 号棟 2 階交流スペース

出席者：19 名（内委任状：8 名）

議事：

- [1]平成 25 年度東北支部常議員名簿の確認
- [2]平成 25 年度東北支部長および副支部長について
- [3]平成 25 年度東北支部幹事会構成について
- [4]平成 24 年度会務報告について
- [5]平成 24 年度会計報告について
- [6]平成 25 年度専門委員会の継続について
- [7]平成 25 年度事業計画案について
- [8]平成 25 年度予算（案）について
- [9]平成 25 年度東北支部総会ならびに春季大会について
- [10]平成 25 年度東北支部秋季大会について
- [11]平成 25 年度若手の会について
- [12]その他

○第 2 回常議員会（メール審議）

開催日：平成 25 年 6 月 19(水)から 27 日（木）

方式：メール審議

回答者：15 名

議事：東北支部支部規程の改正について

○第 3 回常議員会

開催日：平成 25 年 12 月 3 日(火)から 5 日(木)

方式：メール審議

回答者：24 名

議事：

- [1]平成 26 年度東北支部事業計画案について
- [2]平成 26 年度東北支部収支予算書案について
- [3]改選代議員候補者案について

○第 1 回幹事会

開催日：平成 25 年 3 月 7 日（木）
場所：東北大学多元物質科学研究所
南 1 号棟 2 階交流スペース

出席者：6 名（内委任状：0 名）

議事：

- [1]平成 25 年度東北支部常議員名簿の確認
- [2]平成 25 年度東北支部長および副支部長について
- [3]平成 25 年度東北支部幹事会構成について
- [4]平成 24 年度会務報告について
- [5]平成 24 年度会計報告について
- [6]平成 25 年度専門委員会の継続について
- [7]平成 25 年度事業計画案について
- [8]平成 25 年度予算（案）について
- [9]平成 25 年度東北支部総会ならびに春季大会について
- [10]平成 25 年度東北支部秋季大会について

- [11] 平成 25 年度若手の会について
 [12] その他
- 第 2 回幹事会
 開催日：平成 25 年 6 月 5 日（水）
 方 式：メール審議
 回答者：6 名
 議 事：東北支部支部規程の改正について
- 第 3 回幹事会
 開催日：平成 25 年 11 月 11 日（月）から 14 日（木）
 方 式：メール審議
 回答者：6 名
 議 事：
 [1] 平成 26 年度東北支部事業計画案について
 [2] 改選代議員候補者案について
- 第 4 回幹事会
 開催日：平成 25 年 11 月 25 日（月）
 場 所：東北大学百周年記念会館川内萩ホール
 応接室
 出席者：6 名（内委任状：0 名）
 議 事：
 [1] 平成 26 年度東北支部事業計画案について
 [2] 平成 26 年度東北支部収支予算書案について
 [3] 改選代議員候補者案について
 [4] 平成 26 年度東北支部長及び副支部長について
 [5] 共催申請の扱いについて
 [6] その他
- 第 5 回幹事会
 開催日：平成 25 年 11 月 28 日（木）から 12 月 2 日（月）
 方 式：メール審議
 回答者：6 名
 議 事：平成 26 年度東北支部収支予算書案について
4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業
- 平成 25 年度東北支部春季大会＜主催＞
 開催日：平成 25 年 6 月 10 日（月）
 会 場：東北大学片平さくらホール
 出席者：71 名
 講 演：2 件（特別講演）
 46 件（ポスターセッション）
 講演資料集 有
- レアメタルのリサイクル技術に関する国際ワークショップ＜協賛＞
 開催日：平成 25 年 11 月 12 日（火）
 会 場：東北大学片平さくらホール
 主 催：東北大学多元物質科学研究所希少元素高効率抽出技術拠点
 出席者：87 名
- JAXA（宇宙航空研究開発機構）シンポジウム＜共催＞
 開催日：平成 25 年 11 月 18 日（月）
 会 場：東北大学片平さくらホール
 主 催：東北大学多元物質科学研究所

- 出席者：102 名
- 平成 24 年度若手の会＜主催＞
 開催日：平成 25 年 11 月 24 日（日），25 日（月）
 会 場：宮城蔵王ロイヤルホテル
 出席者：53 名
- 平成 25 年度東北支部秋季大会＜主催＞
 開催日：平成 25 年 11 月 25 日（月）
 会 場：東北大学百周年記念会館川内萩ホール
 出席者：55 名
 講 演：18 件（研究業績発表）
 講演資料集 有
- 東北大学サステナブル理工学研究センターシンポジウム＜共催＞
 開催日：平成 25 年 11 月 28 日（木）
 会 場：東北大学片平キャンパス北門会館
 主 催：東北大学多元物質科学研究所
 出席者：42 名

(3) 関東支部

1. 役職（任期は全て 1 年）
- 支部長：山口 周
 ○副支部長：伊藤公久，岸本一彦
 ○支部長特別顧問：月橋文孝
 ○支部長補佐：岡部 徹，田中幹也
 ○主幹事：三好正悟
 ○幹 事：天満則夫，唐澤廣和，大木達也，森田一樹，松浦宏行，野瀬勝弘，佐々木秀顕，ドドビバ ジョルジ，福井勝則，村上進亮，山下智司，小山和也，永井 崇，不破章雄，大藏隆彦，大和田秀二，所 千晴，山口 勉，清谷謙二，森 芳秋，丹野文夫，中村建作，安井伸弘，山崎晃一，斎藤雅典，富田新二，千葉敏博，夜久 孝，山路法宏，高木裕治，岡部進
2. 支部所在地
 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
 一般社団法人 資源・素材学会事務局内
3. 支部運営に関する会議
- 支部総会
 開催日：平成 25 年 3 月 22 日（金）
 会 場：産業技術総合研究所共用講堂会議室
 出席者：出席 17 名，委任状 442 名
 議 事：
 [1] 平成 24 年度事業報告
 [2] 平成 24 年度決算報告
 [3] 平成 25 年度事業計画
 [4] 平成 25 年度予算案
- 支部総会

開催日：平成26年3月4日（火）
 会場：東京大学工学部4号館43号講義室
 出席者：出席21名，委任状376名
 議事：
 [1] 平成25年度事業報告
 [2] 平成25年度決算報告
 [3] 平成26年度事業計画
 [4] 平成26年度予算案

○臨時総会
 開催日：平成25年7月8日（月）
 会場：東京大学工学部4号館205号セミナー室
 出席者：出席10名，委任状391名
 議事：
 [1] 関東支部規程の改訂について
 [2] 平成25年度支部幹事について
 [3] 平成25年度関東支部事業について
 [4] 関東支部：『第10回「資源・素材・環境」技術と研究の交流会』について

○第1回常議員会
 開催日：平成25年3月22日（金）
 会場：産業技術総合研究所共用講堂会議室
 出席者：常議員11名，委任状20名
 議事：
 [1] 平成24年度事業報告
 [2] 平成24年度決算報告
 [3] 平成25年度事業計画案
 [4] 平成25年度予算案

○第2回常議員会
 開催日：平成25年6月20日（木）
 会場：メール会議
 出席者：常議員48名
 議事：

[1] 関東支部規程の改訂について

○第3回常議員会
 開催日：平成26年1月24日（金）
 会場：メール会議
 出席者：常議員48名

議事：
 [1] 関東支部代議員候補者27名，代議員補欠候補者2名の推薦
 [2] 平成26年度関東支部支部長となる理事候補者の選出
 [3] 補欠理事候補者の選出
 [4] 平成26年度関東支部副支部長候補者2名の選出
 [5] 平成26年度事業計画予算案

○第4回常議員会
 開催日：平成26年3月4日（火）
 会場：東京大学工学部4号館43号講義室
 出席者：常議員14名，委任状32名

議事：
 [1] 平成25年度事業報告・決算報告
 ○第1回幹事会
 開催日：平成25年6月20日
 会場：東京大学工学部4号館43号講義室
 出席者：幹事21名，委任状13名
 議事：
 [1] 平成25年度支部幹事について
 [2] 平成25年度関東支部事業について
 ・資源・素材・環境技術と研究の交流会
 ・見学会，講演会の開催
 ・共催・協賛事業
 ・春季講演大会
 ・研究交流基金の有効利用
 ○春季講演大会プログラム委員会
 開催日：平成25年1月22日（水）
 会場：資源・素材学会 会議室
 議事：春季大会プログラム編成

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第10回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」開催＜主催＞

開催日：平成25年8月1日
 会場：東京大学武田先端知ビル武田ホール
 参加者：約165名

内容：
 [1] 基調講演 千原宏典氏（日本メタル経済研究所）
 [2] 企業によるブースセッション 10社
 [3] 学生・若手研究者によるポスターセッション
 [4] 意見交換会
 [5] 優秀ポスター賞表彰（5名）

○「第10回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」優秀ポスター賞受賞者の秋季講演大会ポスターセッションへの派遣（5名）

○関東支部平成25年度見学会＜主催＞

開催日：平成25年11月12日（火）
 会場：東邦亜鉛株式会社 安中製錬所
 参加者：11名

（4）関西支部

1. 役職

○支部長：新苗正和（任期1年）
 ○副支部長：平藤哲司（任期1年）
 ○幹事（庶務）：宇田哲也（任期1年）
 （会計）：三宅正男（任期1年）

2. 支部所在地

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

山口大学 大学院 理工学研究科
環境共生系専攻内

3. 支部運営に関する会議

○第3回常議員会・幹事会

開催日：平成25年5月15日(水)

会場：京都大学楽友会館

出席者：本人出席12名+委任状18名、合計30名

議事：

- [1] 平成24年度事業報告/会計報告の確認
- [2] 平成25年度支部役員案の確認
- [3] 平成25年度事業計画/予算案の確認
- [4] 平成25年度支部総会議事次第の確認
- [5] 平成25年度少壮研究者による海外技術研究調査の派遣者推薦について

○平成24年度関西支部総会

開催日：平成25年5月15日(水)

会場：京都大学楽友会館

出席者：本人出席25名+委任状130名=合計155名

議事：

- [1] 平成24年度事業報告
- [2] 平成24年度会計報告
- [3] 平成25年度支部役員案
- [4] 平成25年度事業計画案
- [5] 平成25年度予算案

○第1回常議員会・幹事会

開催日：平成25年10月11日(金)

会場：京都大学工学部物理系校舎

出席者：本人出席9名+委任状22名、合計31名

議事：

- [1] 平成26年度支部選出理事候補者および同補欠の選出について
- [2] 平成26年度支部選出代議員候補者および同補欠の選出について
- [3] 平成26年度常議員及び幹事の選出について
- [4] 平成25年度の今後の事業計画について
・若手研究者・学生のための研究発表会
- [5] 平成26年度事業計画、予算案について

○第2回常議員会・幹事会

開催日：平成25年12月6日(金)

会場：京都大学楽友会館

出席者：本人出席7名+委任状23名、合計30名

議事：

- [1] 平成26年度支部役員の確認
- [2] 平成25年度事業計画について
・若手研究者・学生のための研究発表会
優秀発表者の選出について

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○学生のための製錬現場研修会<主催>

開催日：平成25年11月12日(火)~13日(水)

[1泊2日]

会場：神岡鉱業、JX金属三日市リサイクル

参加者：36名(学生33名、引率教員3名)

内訳：名大6名、名工大3名、滋賀県大2名

京大13名、大阪府大4名、阪大5名

学部4年生8名、修士課程23名、博士後期課程学生2名)

○若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成25年12月6日(水)

会場：京都大学楽友会館

参加者：82名

講演：38件

優秀発表賞：7件

乾 周平(京都大学大学院工学研究科)

長谷 拓(大阪大学大学院工学研究科)

姜 唯宇(京都大学大学院工学研究科)

保賀貴之(京都大学大学院エネルギー科学研究科)

村尾 梢(京都大学大学院エネルギー科学研究科)

遠藤厚志(京都大学大学院エネルギー科学研究科)

勝部涼司(京都大学大学院工学研究科)

○外国人研究者を囲む研究懇談会<主催>

<第1回>

開催日：平成25年6月18日(水)

会場：関西大学百周年記念ホール

講師：Dr. Kenneth N. Han

Professor Emeritus

Department of Materials and Metallurgical Engineering

South Dakota School of Mines and Technology

(世話人：芝田隼次)

<第2回>

開催日：平成25年11月13日(水)

会場：名古屋大学 工学研究科5号館

講師：Prof. Dr. Wolfgang Paatsch

DGO (Deutsche Gesellschaft für Galvano- und Oberflächentechnik)

(世話人：市野良一)

(5) 九州支部

1. 役職

○支部長：佐々木久郎(任期：25年度)

○副支部長：尾原祐三(任期：25年度)

○幹事：島田英樹、佐藤 晃、沖部奈緒子、小林繁夫、高須登実男、伊藤秀行、齊藤敬高、菅井裕一、笹岡孝司、麻植久史(任期：25年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院
地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○第1回幹事会（書面併用）

開催日：平成25年4月24日（水）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：9名

議事：

[1] 第133回常議員会と25年度支部総会議題
および春季例会の打合せ

[2] その他の事業計画に関する協議

[3] 表彰・評価委員の人選, 他

○第133回常議員会

開催日：平成25年5月31日（金）

会場：熊大・工学部2号館3階

出席者：28名（+委任状10通）

議事：

[1] 役員(支部長, 副支部長, 幹事)および常議員の交代・
新任・退任の報告

[2] 24年度会務および事業・収支決算の最終報告

[3] 25年度事業計画・予算案の確認, 他

○平成25年度支部総会

開催日：平成25年5月31日（金）

会場：熊大・工学部2号館3階

出席者：29名（+委任状67通）

議事：

[1] 役員(支部長, 副支部長, 幹事)および常議員
の交代・新任・退任の報告

[2] 24年度会務および事業報告・収支決算報告

[3] 25年度事業計画・予算案の承認

[4] 九州支部規程の改正, 他

○表彰委員会

開催日：平成25年5月31日（金）

会場：熊大・工学部2号館3階

出席者：12名

議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6
名および「資源・素材学会九州支部若手研究者
奨励賞」の受賞者1名を選考し, 春季例会にて
表彰

○第2回幹事会（書面併用）

開催日：平成25年9月17日（火）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：10名

議事：第134回常議員会の議題・報告事項の協議

○第134回常議員会

開催日：平成25年11月8日（金）

会場：九大・工・地球資源・国際プロジェクト室 A

出席者：14名（+委任状19通）

議事：

[1] 平成25年度会務および事業報告・収支中間報告

[2] 平成26年度事業計画・予算案の審議, 承認

[3] 支部常議員の交代・新任

[4] 平成26年度支部選出理事および支部推薦代議員の
選出, 他

○第3回幹事会（書面併用）

開催日：平成26年1月6日（月）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：8名

議事：第135回常議員会の議題・報告事項の協議

○第135回常議員会

開催日：平成26年1月20日（月）

会場：九大・工・地球資源第一講義室

出席者：15名（+委任状24通）

議事：

[1] 役員・常議員の交代等の審議, 承認

[2] 平成25年度会務および事業報告・収支決算(仮)報
告と承認

[3] 平成26年度事業計画・予算の確認

[4] 支部表彰規定の改正

[5] 資源・素材2014（熊本）開催準備状況, 他

4. 支部主催, 共催, 協賛, 後援などの実施事業

○<主催>春季例会（講演会・表彰式・交流会）

開催日：平成25年5月31日（金）

会場：熊大・工学部2号館3階

参加者：75名（内学院生42人）

講演会：特別講演1件, 一般講演32件

出版物：平成25年度春季例会講演要旨集
A4版, 70部

交流会：熊大・北地区食堂

参加者：49名（内招待者6名）

○<主催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成25年6月20日（木）

会場：九大・工・地球資源・国際プロジェクト室 A

発起人：佐々木久郎（九大・工・地球資源）

講師：阿部正憲様（日本CCS(株)取締役）

演題：苫小牧CCS大規模実証プロジェクト～国内初の
CCS大規模実証試験について～

参加者：41名

○<後援>第34回西日本岩盤工学シンポジウム

主催：西日本岩盤工学研究会

開催日：平成25年8月30日（金）

場所：九大・伊都キャンパス

参加者：45名

○<共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成25年9月9日（月）

会場：九大・工・地球資源・国際プロジェクト室 A

発起人：笹木圭子（九大・工・地球資源）
 講師：Prof. Kwado Osseo-Asare (Penn State, US), Prof. Anh Nguyen (University of Queensland), and Prof. Michael Nicol (Murdoch University)
 講演会名：グリーンアジアレクチャーシリーズ「グリーンアジアのためのマテリアルイノベーション」

参加者：44名

- ＜主催＞25年度現地研究会
 開催日：平成25年11月24日（日），25日（月）
 開催場所：東邦亜鉛(株)対州鉱山（長崎県対馬市）
 参加者：9名
- ＜後援＞Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2013
 主催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク
 開催日：平成25年12月3日（火），4日（水）
 場所：九州大学・稲盛財団記念会館
 参加者：171名
- ＜共催＞The 4th Int. Workshop on X-Ray CT Visualization for Socio-cultural Engineering & Environmental Material (IWX 2013)
 主催：E-earth center
 開催日：平成25年12月5日（木），6日（金）
 場所：熊大・百周年記念会館
 参加者：109名

(安達毅)	学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素材 (武部博倫)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (新苗正和)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係る分離精製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化学に関する (小俣孝久)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセスに関する工学的基盤技術とこれを支える科学（材料化学分野）の振興
【環境・リサイクルグループ】	
資源リサイクル (芝田隼次)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
地球環境工学 (當舎利行)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
土壌汚染浄化 (駒井 武)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (土屋範芳)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究、情報交換
岩盤工学 (山口 勉)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究、情報交換、岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (福井勝則)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究、情報交換
海洋資源 (岡本信行)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究、情報交換
建設用原材料 (名和豊春)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (井上雅弘)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
資源経済	自然科学、工学、社会科学、人文科

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：土屋範芳（東北大大学院）
 （任期：平成25年4月～平成26年3月）
- 幹事：植木俊明（(株)海洋先端技術研究所）
 木崎彰久（秋田大大学院）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
 千葉工業大学
 （資源・素材学会平成25年度春季大会期間中に開催）
 開催日：平成25年3月28日
 出席者：15名 他委任状名（会員数54名）
 議事：
 [1]平成24年度活動報告・決算
 [2]平成25年度活動計画・予算

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画発表
 テーマ：「資源探査のための新しい要素技術開発とその統合化にむけて」
 開催日：平成25年3月28日
 会場：千葉工業大学 第4会場
 「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催、講演8件

○秋季大会で企画発表

テーマ：「陸から海にかけての資源探査要素技術の高度化と統合化」

開催日：平成 25 年 9 月 3 日

会場：北海道大学 E216 会場

「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催，講演 8 件

○現地見学会

開催日：平成 25 年 9 月 4 日～5 日

「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催で独立行政法人日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センター見学参加者 8 名

○経済産業省が推進し JOGMEC が実施しているボツワナ・リモートセンシングセンター(BRSC)の研修等に協力した。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

○委員長：山口 勉

(任期：平成 25 年 4 月～平成 27 年 3 月)

○幹事：木崎 彰久、竹原 孝、佐藤 晃 (相談役)

2. 部門委員会運営に関する会議

○第 1 回総会

開催日：平成 25 年 3 月 30 日

会場：春季大会会場 (千葉工業大学津田沼キャンパス)

議事：

- [1]平成 24 年度事業・決算報告
- [2]平成 25 年度事業計画・予算案
- [3]「岩盤工学特集号」発刊の件
- [4]秋季大会での企画発表開催について
- [5]その他

報告：

- [1]岩の力学連合会
- [2]岩盤応力の国際会議の件
- [3]やろう会活動報告
- [3]その他

○第 2 回総会

開催日：平成 25 年 9 月 4 日

会場：秋季大会会場 (北海道大学札幌キャンパス)

出席者：14 名

議事：

- [1]平成 26 年春季大会での企画発表について
- 報告：
- [1]「岩盤工学特集号」発刊の件
 - [2]秋季大会での企画テーマ開催について
 - [3]岩の力学連合会報告
 - [4]岩盤応力の国際会議の件
 - [5]岩盤斜面工学小委員会から現地検討会の案内

[6] ARMS8 について

[7] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
【企画発表】

○秋季大会 (資源・素材 2013 (札幌))

・企画発表「岩石内流体流れの実測・可視化・数値計算について」

発表件数 7 件

【見学会】

○岩盤斜面工学小委員会現地検討会

委員長：福井勝則 幹事：村田澄彦

石灰石鉱業協会残壁小委員会、採掘技術部門委員会との合同開催

開催日：平成 25 年 10 月 15, 16 日

場所：日鉄鉱業株式会社 鳥形山鉱業所

参加者：28 名

4. その他の実施事業など

○岩の力学連合会の活動支援および同会との連携

○部門委員会 HP の更新

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

○委員長：福井勝則

(任期：平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月)

○幹事：石灰石鉱業協会技術部 (高木 裕治)

2. 部門委員会運営に関する会議

○第 1 回委員会 (春季大会)

開催日：平成 25 年 3 月 29 日 (金)

会場：千葉工業大学

参加者：20 名

議事：活動報告と活動計画の審議

○第 2 回委員会 (秋季大会)

開催日：平成 25 年 9 月 3 日 (火)

会場：北海道大学 高等教育推進機構

参加者：26 名

議事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○春季大会

企画発表「自由断面掘進機の現状と新たな展開」

開催日：平成 25 年 3 月 29 日 (金)

会場：千葉工業大学

講演数：5 件

○資源・素材 2013 (札幌)

企画発表「最近の採掘および周辺技術の動向」

開催日：平成 25 年 9 月 3 日 (火)

会場：北海道大学 高等教育推進機構

講演数：13件

○学生特別見学コース

開催日：平成25年9月26日（木）～27日（金）
場 所：秋芳鉱業株式会社秋芳鉱山（山口県），秋吉台科学博物館の見学。学生と業界若手技術者との座談会を実施。

参加者：資源系学生18名を含む27名

○現地研究会（岩盤斜面工学小委員会と共催）

開催日：平成25年10月15日（火）～16日（水）
場 所：愛媛大学にて研究会を実施。日鉄鉱業株式会社鳥形山鉱山の見学。

参加者：28名

○岩層ガス採掘小委員会

・第1回委員会

開催日：平成25年5月10日（金）
場 所：釧路コールマイン鉱業所

参加者：18名

・第2回委員会

開催日：平成25年11月1日（金）
場 所：釧路コールマイン鉱業所

参加者：14名

・第3回委員会

開催日：平成25年12月21日（土）
場 所：釧路コールマイン鉱業所

参加者：22名

4. その他の実施事業など

○Journal of MMIJ (Vol.130 2014.1発行)，および石灰石 (No.386 2013.11発行) に「学生特別見学コース」の報告記事を投稿。

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

○委員長：岡本信行

○幹 事：小西康裕、山崎哲生、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

○第28回海洋資源部門委員会総会

開催日：平成25年3月29日

○第29回海洋資源部門委員会総会

開催日：平成25年9月3日

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

○第32回国際海洋力学・極地工学会議 (OMAE-2013) の開催に協力

開催日：平成25年6月9日～14日

場 所：ナント（フランス）

○第44回海洋工学パネルの開催に協力

主 催：日本海洋工学会

開催日：平成25年7月30日

場 所：東京

○第10回国際海洋極地工学会議深海底鉱物資源シンポ

ジウム (ISOPE-OMS2013) の開催に協力

開催日：平成25年9月22日～26日

場 所：シュチュエチン（ポーランド）

○第42回海底鉱業研究会 (Underwater Mining Institute: UMI2013) の開催に協力

開催日：平成25年10月21日～25日

場 所：リオデジャネイロ

○第24回海洋工学シンポジウムの開催に協力

主 催：日本船舶海洋工学会／日本海洋工学会

開催日：平成26年3月13日～14日

場 所：東京

4. その他の実施予定など

○海洋資源特集号の発行準備中。

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

○委員長：名和豊春（任期2年の2年目）

○副委員長：今井忠男（任期2年の2年目）

○幹 事（事務局担当）：深松 孝（(一社)日本砕石協会）

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成25年3月

会 場：千葉工業大学

議 題：

[1]平成24年度事業報告の件

[2]平成24年度決算報告の件

[3]平成25年度事業計画（案）の件

[4]平成25年度予算（案）の件

[5]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

○平成25年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」

開催日9月3日（秋季大会時）

会 場：北海道大学

参加者：約30人

[1]名和豊春・栗村友貴・岩月栄治：NMRを用いたアルカリシリカ反応性に関する検討

[2]今井忠男・馬場将行・杉本文男：インパクトクラッシュャーによる骨材の一貫生産法

[3]麓隆行：X線CTによる圧縮応力下のポリマーコンクリートの内部監察

[4]岩月栄治：プロピオン酸カルシウムを添加したASR反応モルタルの微細構造

[5]森永佑加・畠山葵・名和豊春：相対湿度がC₃Sの水和反応に及ぼす影響

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：井上雅弘（任期：平成 26 年 3 月）
- 副委員長：古川博文
- 副委員長：伊藤真由美
- 幹事：大川浩一

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会
開催日：平成 25 年 3 月 30 日
場 所：千葉工業大津田沼キャンパス
議 事：平成 24 年度事業報告、平成 24 年度会計報告、平成 25 年度事業計画、平成 25 年度予算、平成 25 年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 秋季大会企画講演会<主催>
開催日：資源・素材 2013（札幌）開催期間中
場 所：北海道大学
参加者：100 名程度
内 容：石炭生産、利用、環境関連技術に関する研究講演会
刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

○地球科学・技術に関する国際シンポジウム

（International Symposium on Earth Science and Technology 2013）<共催>

主催者：九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門、バンドン工科大学、オストラバ工科大学

開催日：平成 25 年 12 月 3-4 日開催

場 所：九州大学伊都キャンパス

参加者：171 名

内 容：九州大学伊都キャンパスにおいて、九州大学大学院工学研究院地球資源システム部門、インドネシア・バンドン工科大学、チェコ・オストラバ工科大学、資源・素材九州支部および当部門との共催で地球科学・技術に関する国際ワークショップを開催する予定である。

刊行物：Proceedings 論文

4. その他の実施事業など

なし

(7) 資源経済部門委員会

1. 役職

- 委員長：安達毅（任期 1 年）
- 副委員長：不在
- 幹事：別所昌彦（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会

開催日：平成 25 年 5 月 8 日

会 場：東京大学工学部 4 号館 45 号教室

議 事：25 年度の活動計画について協議

○総会

開催日：平成 25 年 7 月 9 日

会 場：東京大学山上会館 001 会議室

議 事：24 年度の活動報告と 25 年度の活動計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○講演会<主催>

開催日：平成 25 年 7 月 9 日

会 場：東京大学山上会館 001 会議室

講 師：東京大学大学院 工学系研究科 山富二郎

タイトル：Mass Mining の動向

出席者：25 名

○研究会

<我が国の資源戦略に寄与する資源開発技術の調査研究会・不確実性の時代を迎えた資源供給の安定化に関する調査研究会と共催>

日 時：2013 年 9 月 24 日（火）13:30～

場 所：キャンパスイノベーションセンター東京 2F 多目的室 2

講 師：オーストラリア・カーティン大学 川村洋平

タイトル：オーストラリアの大学事情

講 師：オーストラリア・カーティン大学

Yu Li

Don Suneth Sameera Sandanayake 氏

タイトル：カーティン大学での研究事例

講 師：独立行政法人 国際協力機構

細井義孝

タイトル：クイーンズランド大学サステナブル・マイニング研究機構の紹介と JICA の取組

講 師：秋田大学 国際資源学教育研究センター

安達 毅

タイトル：秋田大学の資源教育の取り組み

出席者：21 名

4. その他の実施事業など

特になし

(8) 素材部門委員会

1. 役職（任期：平成 24 年度～25 年度）

- 委員長：武部博倫
- 副委員長：黒川晴正、丹野文夫、山口勉助
- 幹事：河原正泰、中村 崇、山下智司、月橋文孝、不破章雄、興戸正純、藤澤敏治、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、大藏隆彦、中野博昭、山口 周、柴田悦郎、拝生憲治、岡部 進、峰 義博、近藤康裕、森田英治、河合浩太郎、中村建作、酒井哲郎、大上 悟（広報）、小俣孝久（会計）

- 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川 修、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲、松尾伸也

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事・顧問会議

開催日：平成 25 年 3 月 28 日(木)

会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス（春季大会会場）

議 事：

- [1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：平成 24 年度活動報告・決算報告、平成 25 年度計画など
 [2] 平成 25 年秋季大会での企画の検討
 [3] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について
 [4] その他

○幹事・顧問会議

開催日：平成 25 年 9 月 5 日（木）

（資源・素材 2013 秋季大会期間中）

場所：北海道大学

出席者数：19 名

議 事：

- [1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件
 [2] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告
 [3] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○企画発表 1「銅電解の現状と課題及び展望」＜主催＞

開催日：平成 25 年 3 月 28 日（木）

（資源・素材 2013 春季大会期間中）

場所：千葉工業大学津田沼キャンパス

講演数：6 件

○企画発表 2「非鉄製錬耐火物の現状と課題」＜主催＞

開催日：平成 25 年 9 月 5 日（木）

（資源・素材 2013（札幌）期間中）

場所：北海道大学高等教育推進機構

講演数：7 件

○企画発表 3「若手研究者による素材研究の展開」＜主催＞

開催日：平成 25 年 9 月 5 日（木）

（資源・素材 2013（札幌）期間中）

場所：北海道大学高等教育推進機構

講演数：4 件

○第 49 回製錬関係研究会＜主催＞

開催日：平成 25 年 11 月 21 日（木）～22 日（金）

場 所：リーガルロイヤルホテル小倉（北九州市）

担 当：九州工業大学 高須登美男、伊藤秀行

内 容：講演会、交流会及び見学会（日本磁力選鉱と光和精鉱）

参加者数：76 名

【国際交流関係】

＜協賛＞

○EMC 2013 (The European Metallurgical Conference), June 23-26, 2013 in Weimar, Germany.

＜共催＞

○Copper 2013, December 1-4, 2013 in Santiago, Chile.

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成 25 年 3 月 29 日（金）

会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス

参加者数：57 名

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成 25 年 9 月 3 日（火）

会 場：北海道大学（工学部生協食堂）

参加者数：90 名

（9）粉体精製工学部門委員会

1. 役職

○委員長：新苗正和

○副委員長：所 千晴

○幹 事：鈴木祐麻、西須佳宏

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成 25 年 3 月 30 日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

○総会

開催日：平成 25 年 9 月 4 日

場 所：北海道大学

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○環境資源工学会第 26 回シンポジウム：-レアメタルリサイクルの新展開-＜協賛＞

開催日：平成 25 年 2 月 21 日

場 所：東京都（新橋住友ビル）

参加者：約 120 名

○資源・素材学会春季大会企画発表：-資源・環境工学における微生物の活用と抑制-

開催日：平成 25 年 3 月 30 日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

参加者：約 50 名

○第 11 回資源リサイクルと材料科学に関する日韓国際シンポジウム＜協賛＞

開催日：平成 25 年 6 月 17, 18, 19 日

場 所：関西大学 千里山キャンパス

参加者：約 100 名

○環境資源工学会第 130 回例会：技術のブレークスルー -レアメタル分離とバイオ技術-＜協賛＞

開催日：平成 25 年 6 月 20, 21 日

場 所：関西大学 千里山キャンパス

参加者：104名

○資源・素材学会秋季大会企画発表：-資源リサイクルと粉砕技術-

開催日：平成25年9月4日

場 所：北海道大学

参加者：約50名

○環境資源工学会第27回シンポジウム：-リサイクルのための固体分離技術-<協賛>

開催日：平成25年9月12日

場 所：東京都（新橋住友ビル）

参加者：109名

○環境資源工学会第131回例会：-茨城から発信する環境・エネルギー技術-<協賛>

開催日：平成25年10月24,25日

場 所：(独)産業技術総合研究所共用講堂ほか

参加者：約80名

4. その他の実施事業など

○メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築

(10) 新素材の材料化学に関する部門委員会 (略称：新素材部門委員会)

1. 役職(平成25年度)

○委員長：小俣孝久

○常任幹事：三宅正男、野瀬嘉太郎

○幹 事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、
武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、
邑瀬邦明、宇田哲也、
素材部門委員会委員長

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事会

開催日：平成25年3月30日(土) (春季大会期間中)

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

議 事：

- [1]平成25, 26年度の委員長、常任幹事の件
- [2]部門委員会の運営及び活動に関する件
- [3]平成25年秋季大会での企画の検討
- [4]産業界との連携企画の件
- [5]その他

○幹事会

開催日：平成25年9月3日(火)

(資源・素材2013(札幌)秋季大会期間中)

場所：北海道大学 札幌キャンパス

議 事：

- [1]部門委員会の運営及び活動に関する件
- [2]平成26年度春季大会での企画の検討
- [3]産業界との連携企画の件
- [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○平成25年度春季大会

企画発表「高温の新素材プロセスと物理化学」

開催日：平成25年3月30日(土)

講 演：

結晶サイトの自由度と新しい化学量論の概念によるバルク結晶成長 宇田 聡

高品質 SiC 溶液成長 宇治原徹

SiC の溶液成長と成長界面のリアルタイム観察

吉川 健

縮合リン酸溶液中でのランタンリン酸塩の結晶成長と組成制御 畑田直行

固体窒素原料を用いた AlN 溶液成長法の開発

寒川義裕

Ga-Al フラックスを用いた AlN の液相成長 杉山正史

Al₂O₃ 熱窒化法によるバルク AlN 結晶成長に及ぼす ZrO₂ 添加の効果 尤 玉

○資源・素材2013(札幌)

企画発表「溶液系の材料プロセッシング」

開催日：平成25年9月3日(火)

講 演：

金属のアノード酸化皮膜：その生成プロセスと機能 幅崎浩樹

温水処理を伴うゾル-ゲル法による機能性薄膜の作製 忠永清治

非酸化銅微粒子の液相合成プロセス 米澤 徹

氷結晶表面での擬似液体層生成過程の光学その場観察 佐崎 元

電解精製による使用済み Na-S 二次電池からの高純度 Na の製造 上田幹人

ポーラス型アノード酸化皮膜のマイクロ・ナノテクノロジー 菊池竜也

4. その他の実施事業など

○部門委員会の会員の募集

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成25年3月29日(金)

会 場：千葉工業大学

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成25年9月3日(火)

会 場：北海道大学

(11) 資源リサイクリング部門委員会

1. 役職

○委員長：芝田隼次

(任期：平成24年4月～平成28年3月)

○幹事長：大和田秀二

○委員数：112名

2. 部門委員会畝井に関する会議

- 総会
開催日：平成 25 年 7 月 23 日（火）
会 場：早稲田大学理工学部 62W 号館 1 階中会議室
参加者：26 名
- 幹事会
春季大会・秋季大会時を含み 2 度開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
<主催>

- 講演会
開催日：平成 25 年 7 月 23 日（火）
会 場：早稲田大学理工 62W 号館 1 階中会議室
講 演：
・ 磁選機開発と応用の最新動向
日本エリーズマグネチックス・丹野秀昭
・ 磁気力制御技術を用いた資源回収・除染技術
大阪大学・西嶋茂宏

参加者：26 名
<共催・協賛等>

- 第 12 回東アジア資源リサイクルシンポジウム
(EARTH2013, 張家界, 平成 25 年 11 月 3 日～7 日) への協力
- 資源・素材学会秋季大会にて分科会の開催・協力
- 環境資源工学会例会・シンポジウム開催への協力
・ 第 130・131 回例会への協力
・ The 11th Korea / Japan International Symposium on Resources Recycling and Material Science, Osaka, Japan, June 17～19, 2013 への協力
- 日本学術会議第 22 期総合工学委員会・材料工学委員会への協力
- 廃棄物資源循環学会等, その他関連学協会との各種講演会等の共催・協力

(1 2) 地球環境工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：當倉利行
- 副委員長：末包哲也
- 幹 事：田中敦子、菅井裕一

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会（春季大会）
開催日：平成 25 年 3 月 29 日（金）
会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス
6 号館 2 階 623 講義室
出席者数：7 名、委任状 10 名
議 事：
[1]平成 24 年度活動報告
[2]平成 24 年度決算報告
[3]平成 25 年度活動計画
[4]平成 25 年度活動計画審議
[5]その他

- 総会（秋季大会）

- 日時：平成 25 年 9 月 4 日（水） 12:30-13:10
会場：北海道大学高等教育推進機構 E201 講義室
出席者数：10 名、委任状 12 名
[1]活動経過報告
[2]今後の活動について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
○秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS への取り組み」を主催した。

招待講演 北大 大賀光太郎
他 1 1 件の講演

○春季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS への取り組み」を企画した。

招待講演 日本 CCS 調査株式会社 阿部正憲
他 1 3 件の講演

○CO₂ 地中貯留小特集号の企画

編集委員会の承認を受け、発行に向けて作業を進めている。
・ 予算：45 万円（1 件につき投稿料 5 万円を委員会予算から補助する。）

- ・ 発行：2014 年 6 月頃
- ・ 原稿〆切：2014 年 1 月中旬
- ・ 内容：総説 3 件、論文 5 件（論文 1 件は受理済）

4. その他の実施事業など

- 「CO₂ 固定研究会」の運営に協力した。
- 部門委員会、CO₂ 地中貯留研究会の ML を整理した。
- 部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。
- 地球環境工学部門委員会の在り方について検討を行い、資源・素材学会のグループ変更を理事会に提案し承認された。

(1 3) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役職（任期：平成 25 年度～26 年度）

- 委員長：駒井 武
- 副委員長：川辺能成
- 幹事：中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、白鳥寿一、笹木圭子、須藤孝一、所 千晴、井上千弘、原 淳子、晴山 渉(主幹事：会計)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成 25 年 9 月 5 日（土）
会 場：北海道大学（秋期大会会場）
議 事：
[1]新役員の承認
[2]委員会の運営及び活動に関する件：平成 24 年度活動報告・決算報告、平成 25 年度計画など
[3]土壌汚染（重金属）ハンドブックの編集方針
[4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 企画発表「土壌汚染とグリーンレメディエーション」
<主催>

開催日：平成 25 年 9 月 5 日（土）

（資源・素材 2013 秋季大会期間中）

場所：北海道大学高等教育推進機構

参加者数：60 名

内容：土壌汚染対策、環境共生浄化、植物浄化等

○産技連土壌汚染研究会<後援>

開催日：平成 25 年 9 月 27 日（金）

場 所：北海道立道民活動センター かでの 2・7

テーマ：地域性を生かし社会貢献できる地下水利用

技術と土壌汚染対策技術

内 容：講演会、交流会

参加者数：100 名

4. その他の実施事業など

○土壌汚染ハンドブック（重金属編）の編集

原稿の修正、加筆などの編集作業

VIII 本会より委員・役員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・工学教育連合講演会
- ・岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学会会議 理学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

貸借対照表

当年度(平成26年1月31日現在)
前年度(平成25年1月31日現在)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金	51,348,683	56,789,354	-5,440,671
預金	9,880,650	1,983,080	7,897,570
未払金	1,046,494	639,615	406,879
前払金	14,417,558	14,508,832	-91,274
仮払金	469,309	460,352	8,957
立替金	510,568	782,801	-272,233
商品			
流動資産合計	77,673,262	75,164,034	2,509,228
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	78,763,773	79,919,861	-1,156,088
構築物	7,675,030	9,499,553	-1,824,523
什器備品	77,999	226,039	-148,040
ソフトウェア	3,557,570	2,510,220	1,047,350
電話加入権	165,400	165,400	0
電図	300,000	300,000	0
修繕費積立金	23,099,076	24,942,876	-1,843,800
補償費積立金	85,000,000	85,000,000	0
ビル建替時移転費用積立金			
固定資産合計	818,460,996	822,386,097	-3,925,101
固定資産合計	896,134,258	897,550,131	-1,415,873
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	424,084	903,272	-479,188
前受金	9,816,308	9,777,717	38,591
仮払金	8,780,000	11,115,000	-2,335,000
未払金	19,801,919	1,247,700	18,554,219
預り金	519,912	292,153	227,759
奨学金	0	0	0
流動負債合計	39,342,223	23,335,842	16,006,381
2 固定負債			
貸付保証金	8,972,685	19,704,400	-10,731,715
退職給付引当金	5,503,819	4,380,319	1,123,500
固定負債合計	14,476,504	24,084,719	-9,608,215
負債合計	53,818,727	47,420,561	6,398,166
III. 正味財産の部			
一般正味財産	842,315,531	850,129,570	-7,814,039
負債および正味財産合計	896,134,258	897,550,131	-1,415,873

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入金会金収入	51,829,009	34,577,650	17,251,359	
入会金収入	268,000		-2,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	14,413,009	14,709,650	-296,641	(注)10,000円、(学)4,800円
費助会費収入	37,150,000	19,600,000	17,550,000	1口 50,000円
② 事業収入	83,416,355	51,042,581	32,373,774	
貸室料収入	23,294,085	24,360,152	-1,066,067	乃木坂ビル
共益費収入	3,180,444	3,414,437	-233,993	"
会場料収入	133,000	137,000	-4,000	"
保証金償却収入	3,712,565	0	3,712,565	保証金償却費
共催金等収入	7,628,566	2,970,010	4,658,556	現担号、秋季大会
広告料収入	472,500	525,000	-52,500	学生会誌
刊行物収入	4,813,570	4,934,278	-120,708	学生会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	4,657,800	3,274,950	1,382,850	論文投稿料
集会行事収入	9,199,525	8,402,754	796,771	春秋大会参加費
研究助成収入	7,650,000	0	7,650,000	日本建築振興会研究助成
受託業務収入	18,674,300	3,024,000	15,650,300	受託調査、JABEE認定審査他
③ 雑収入	1,440,031	736,964	703,067	
受取利息収入	21,757	13,632	8,125	定期預金
雑収入	1,418,274	723,332	694,942	上記科目以外の収入
経常収入合計	136,685,395	86,357,195	50,328,200	

(単位:円)

正味財産増減計算書

当年度(平成25年2月1日～平成26年1月31日)
前年度(平成24年3月1日～平成25年1月31日)

(単位:円)

科目	当年度決算額	前年度決算額	増減	備考
(2) 経常費用				
① 事業	134,665,441	82,185,307	52,480,134	
給与・手当	27,249,386	22,098,001	5,151,385	給与、各手当
福利厚生費	4,005,596	3,526,384	479,212	労働保険料、社会保険料他
退職金	784,968	0	784,968	中小企業退職金事業団掛金
会議費	8,587,989	6,069,759	2,518,230	総会、理事会他
大会費	1,737,900	1,647,275	90,625	交流会
旅費	18,515,338	7,735,623	10,803,715	委員会旅費
通信費	2,860,754	2,234,592	626,162	電話料、郵送料
印刷費	14,336,434	10,169,455	4,166,979	会誌、講演集、プログラム他
消耗品費	5,699,728	2,420,592	3,279,136	文具他
リース料	372,960	217,560	155,400	リース料
減価償却費	6,735,951	6,456,886	279,065	減価償却費
水道光熱費	525,960	397,455	128,505	電気料、水道料
営繕費	5,833,800	368,550	5,465,250	ビル補修費
諸謝金	4,963,295	794,774	4,168,521	原簿料他
委託費	23,219,370	10,199,791	13,019,579	編集業務、ビル管理、HP管理他
租税	5,243,249	5,431,304	-188,055	法人税、固定資産税、消費税他
交付金	120,000	265,422	-145,422	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	2,034,063	1,754,042	280,021	会費、共催会他
退職給付引当金繰入額	1,080,774	0	1,080,774	
支払手数料	548,740	246,581	302,159	振込手数料
雑支出	179,186	153,261	25,925	上記以外の支出
② 管理	9,833,993	13,469,546	-3,635,553	
給与・手当	1,020,000	193,333	826,667	給与、各手当
福利厚生費	158,353	32,353	126,000	労働保険料、社会保険料他
退職金	31,032	786,000	-754,968	中小企業退職金事業団掛金
会議費	3,297,576	3,030,869	266,707	総会、理事会他
旅費	968,240	646,840	321,400	通勤手当、委員会旅費
通信費	253,499	243,168	10,331	電話料、郵送料
消耗品費	449,846	355,542	94,304	文具他
リース料	1,407,420	1,290,135	117,285	リース料
租税	133,488	99,208	34,280	法人税、固定資産税、消費税他
退職給付引当金繰入額	42,726	2,188,604	-2,145,878	退職給付引当金繰入額
支払手数料	1,875,745	4,383,343	-2,507,598	会計士、振込手数料他
雑支出	196,068	220,151	-24,083	上記以外の支出
経常費用増減額	144,499,434	95,654,853	48,844,581	
当期経常増減額	-7,814,039	-9,297,658	1,483,619	

(単位:円)

科目	当年度決算額	前年度決算額	増減	備考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 引当金戻入額	0	0	0	
補修費引当金戻入額	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-7,814,039	-9,297,658	1,483,619	
一般正味財産期首残高	850,129,570	859,427,228	-9,297,658	
一般正味財産期末残高	842,315,531	850,129,570	-7,814,039	
正味財産期末残高	842,315,531	850,129,570	-7,814,039	

財 産 目 録

(平成26年1月31日現在)

財務諸表に対する注記

- 重要な会計方針
 - 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法による。
 - 固定資産の減価償却の方法
建物に定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)による。
建物付属設備は定率法による。
什器備品は定率法による。
 - 引当金の計上基準
退職給付当金、……、退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
 - リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理による。
 - 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	24,942,876	0	1,843,800	23,099,076
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	109,942,876	0	1,843,800	108,099,076
合 計	109,942,876	0	1,843,800	108,099,076

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	194,239,452	115,475,679	78,763,773
建物付属設備	51,994,000	44,318,970	7,675,030
什 器 備 品	6,747,133	6,669,134	77,999
ソフトウエア	8,788,185	5,230,615	3,557,570
合 計	261,768,770	171,694,398	90,074,372

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	期 末 残 高	貸 倒 引 当 金 の 当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	9,880,650	0	9,880,650	0
前 払 金	1,046,494	0	1,046,494	0
仮 払 金	14,417,558	0	14,417,558	0
立 替 金	469,309	0	469,309	0
合 計	25,814,011	0	25,814,011	0

科 目	金 額	額
1. 資 産 の 部		
1 流 動 資 産		
現金・預金	297,080	
当座預金	3,229,835	
普通預金	3,028,796	
	1,127,847	
	1,326,013	
	21,396,532	
	1,000,000	
	2,139,561	
振替口座	33,545,664	
(5支部)		
現金	393,719	
普通預金	3,772,360	
(13部門委員会)		
現金	5,000	
普通預金	6,808,134	
振替口座	482,000	
(教育事業)		
普通預金	6,341,806	
未 収 金	9,880,650	
費助会費、広告料他		
前 払 金	1,046,494	
学会誌1号発送費他		
仮 払 金	5,586,762	
受託調査研究、委託残壁		
平成26年春季大会、秋季大会、研究助成		
立 替 金	8,830,796	
新素材部門委員会		
商 品	469,309	
期末在庫		
学会誌、出版物		
流 動 資 産 合 計	510,568	
	469,309	
	510,568	
2 固 定 資 産		
地 物	619,822,148	
198.34m2		
乃木坂ビル	78,763,773	
建物付属設備	7,675,030	
乃木坂ビル		
什器・備品	77,999	
ソフトウエア	3,557,570	
電話加入権	165,400	
図 書	300,000	
補修費積立金預金	23,099,076	
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	
固 定 資 産 合 計	818,460,996	
資 産 合 計	818,460,996	
	896,134,258	
	77,673,262	

貸借対照表内訳表

(平成26年1月31日現在)

科 目	額 (単位:円)	
	金	額
I. 負債の部		
1 流動負債		
前受金	4,000 139,104 280,980	424,084
前受会費	9,816,308	9,816,308
仮受金	8,780,000	8,780,000
未払金	19,148,319 653,600	19,801,919
預り金	519,912	519,912
奨学金	0	0
流動負債合計		39,342,223
2 固定負債		
貸室保証金	8,972,685	
退職給付引当金	5,503,819	14,476,504
固定負債合計		14,476,504
負債合計		53,818,727
一般正味財産		842,315,531

科 目	額 (単位:円)					合 計
	一般会計	支部 特別会計	部 門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	
I. 資産の部						
1 流動資産						
現金	33,545,664	4,166,079	7,295,134	6,341,806	0	51,348,683
預金	4,880,650			5,000,000		9,880,650
未収金	1,046,494					1,046,494
仮払金	14,417,558					14,417,558
立替金	469,309					469,309
商品	510,568					510,568
流動資産合計	54,870,243	4,166,079	7,295,134	11,341,806	0	77,673,262
2 固定資産						
地物	619,822,148					619,822,148
建物	78,763,773					78,763,773
構築物	7,675,030					7,675,030
什器備品	77,999					77,999
ソフトウェア	3,557,570					3,557,570
電話加入権	165,400					165,400
図書	300,000					300,000
補修費積立金	23,099,076					23,099,076
ビル建替時移転費用積立金	85,000,000					85,000,000
固定資産合計	818,460,996	0	0	0	0	818,460,996
資産合計	873,331,239	4,166,079	7,295,134	11,341,806	0	896,134,258
II. 負債の部						
1 流動負債						
前受金	424,084					424,084
前受会費	9,816,308					9,816,308
仮受金	8,780,000					8,780,000
未払金	9,239,100					9,239,100
預り金	519,912					519,912
奨学金	0					0
流動負債合計	28,779,404	0	0	10,562,819	0	39,342,223
2 固定負債						
貸室保証金	8,972,685					8,972,685
退職給付引当金	5,503,819					5,503,819
固定負債合計	14,476,504	0	0	0	0	14,476,504
負債合計	43,255,908	0	0	10,562,819	0	53,818,727
III. 正味財産の部						
一般正味財産	830,075,331	4,166,079	7,295,134	778,987	0	842,315,531
負債および正味財産合計	873,331,239	4,166,079	7,295,134	11,341,806	0	896,134,258

正味財産増減計算書内訳書

(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

科目	一般会計	支部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合計
1 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 会費・入会金収入	34,529,029	3,496,806	1,400,000	17,300,000	-4,896,806	51,829,029
入会金収入	266,000					266,000
個人会費収入	14,413,009					14,413,009
費助会費収入	19,850,000			17,300,000		37,150,000
交付金収入	0	3,496,806	1,400,000	0	-4,896,806	0
② 事業収入	74,313,185	772,000	1,991,170	6,340,000	0	83,416,355
貸室料収入	23,294,085					23,294,085
共益費収入	3,180,444					3,180,444
会場料収入	133,000					133,000
保証金償却収入	3,712,565					3,712,565
共催金等収入	1,225,566	63,000		6,340,000		7,628,566
広告料収入	472,500					472,500
刊行物収入	4,676,400	7,000	130,170			4,813,570
投稿料収入	4,657,800					4,657,800
集会行事収入	6,636,525	702,000	1,861,000			9,199,525
研究助成収入	7,650,000					7,650,000
受託業務収入	18,674,300					18,674,300
③ 雑収入	1,284,512	819	154,700	0	0	1,440,031
受取利息収入	18,238	819	2,700			21,757
雑収入	1,266,274	0	152,000			1,418,274
④ 他会計から繰入	0	0	0	0	-7,557,553	0
他会計から繰入	0	0	0	0	-7,557,553	0
経常収益計	110,126,706	4,269,625	3,545,870	31,197,553	-12,454,359	136,685,395

科目	一般会計	支部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合計
(2) 経常費用						
① 事業費用	111,004,475	4,878,953	3,823,072	19,855,747	-4,896,806	134,665,441
給与・厚生費	24,101,347	90,579	57,460	3,000,000		27,249,386
福利厚生費	4,005,596					4,005,596
退職金共済掛金	784,968					784,968
大会費	2,884,652	2,236,190	1,885,695	1,581,452		8,587,989
旅費	13,251,883	1,232,895	335,000	3,725,560		18,545,338
通信費	2,698,339	142,800	5,500	14,115		2,860,754
印刷費	13,530,709	525,900	111,825	168,000		14,336,434
消耗品費	5,538,522	48,635		112,571		5,699,728
リース料	372,960					372,960
減価償却費	6,735,951					6,735,951
水道光熱費	525,960					525,960
営繕費	5,833,800					5,833,800
諸謝金	4,735,835	160,638	66,822			4,963,295
委託費	12,490,375	137,076	29,100	10,562,819		23,219,370
租税公課	5,223,249			20,000		5,243,249
交際費	4,377,000	0	0	689,806	-4,896,806	120,000
負債負担金	535,100					535,100
退職給付引当金繰入額	1,080,774		1,222,000			2,094,063
支払手数料	548,740					548,740
雑支出	10,815	27,277	109,670	31,424		179,186
② 管理費	9,833,993	0	0	0	0	9,833,993
給与・厚生費	1,020,000					1,020,000
福利厚生費	158,353					158,353
退職金共済掛金	31,032					31,032
会費	3,297,576					3,297,576
旅費	968,240					968,240
通信費	253,499					253,499
消耗品費	449,846					449,846
リース料	1,407,420					1,407,420
租税公課	133,488					133,488
退職給付引当金繰入額	42,726					42,726
支払手数料	1,875,745					1,875,745
雑支出	196,068					196,068
③ 他会計への繰出	0	0	7,557,553	0	-7,557,553	0
他会計への繰出	0	0	7,557,553	0	-7,557,553	0
経常費用計	120,838,468	4,878,953	11,380,625	19,855,747	-12,454,359	144,499,434
当期経常増減額	-10,711,762	-609,328	-7,834,755	11,341,806	0	-7,814,039

(単位:円)

科目	一般会計	支部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
①	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
①	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期末正味財産増減額	-10,711,782	-609,328	-7,834,755	11,341,806	0	-7,814,039
一般正味財産期首残高	830,224,274	4,775,407	15,129,889	0	0	850,129,570
一般正味財産期末残高	819,512,512	4,166,079	7,295,134	11,341,806	0	842,315,531
正味財産期末残高	819,512,512	4,166,079	7,295,134	11,341,806	0	842,315,531